



大地の恵みと伝統・文化にはぐまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち

みなみ風



発行/新潟市南区役所
編集/南区役所地域総務課
〒950-1292 南区白根1235番地
電話 025(373)1000(代表)
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/> Eメール chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和4年5月末現在、カッコ内は前月比): 43,365人(-71) 男: 21,117人(-49) 女: 22,248人(-22) 世帯数 16,535世帯(+6) (住民基本台帳による)

日ごろから備えを!!

水害から身を守りましょう



河川の水かさは短時間で一気に増すことがあります。危険だから近づかないでね!



平成23年7月新潟・福島豪雨(小須戸橋付近)

令和3年7月1日から3日にかけて静岡県や神奈川県を中心に大雨が降りました。箱根市では72時間の雨量が800ミリを超え、熱海市では土砂災害が発生。翌8月には広い範囲で観測史上1位の降水量を更新する記録的な大雨が降り、各地で被害がありました。7・8月だけでも大勢の人が亡くなっています。

これから雨の日が多くなります。いつ起こるか分からない水害に、日ごろから十分に備えましょう。

☎ 地域総務課 ☎372-6431

災害から身を守るために!



その1 日ごろからの備え

●避難場所や安全に避難するための経路を確認しておく

平成31年度に全戸配布した「新潟市総合ハザードマップ」で避難場所などを改めて確認し、家庭内で情報を共有しましょう

●備蓄品や非常持ち出し品を準備しておく

何を準備するかなど詳しくは市のホームページで



防災訓練の様子

●地域の防災訓練に参加する



その2 災害が起きたら

●正しい情報を入手する

災害が発生すると不安などからデマが発生し、近年はSNSを通じて瞬刻間に拡散することがあります。正しい情報を入手することが大切です

・テレビやラジオを活用する

・市や県からの情報発信を活用する

にいがた防災メール
新規登録



危機管理防災局
ツイッター



県防災ナビ(スマートフォンアプリ)



その3 避難するときは

避難場所が安全でなければ避難する意味はありません。状況を確認し適切な場所へ避難してください

●どこに避難すればいいの?

・避難所

・安全な親戚、知人宅

普段から相談しておきましょう。

・安全なホテル、旅館

・屋内安全確保



避難せず自宅で身を守るには、以下の「3つの条件」の確保が必須です。

- ①ハザードマップで が付いている区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)の外に家がある
- ②2階など、浸水する深さよりも高い居室に避難できる
- ③水や食料が十分にあり、水が引くまで生活できる



避難指示で必ず避難

| 警戒レベル | 避難情報等 |
|-------|------------------|
| 5 | 緊急安全確保 |
| 4 | 避難指示 |
| 3 | 高齢者等避難 |
| 2 | 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁) |
| 1 | 早期注意情報(気象庁) |

全員、必ず避難
(屋内安全確保を含む)

警戒レベル5「緊急安全確保」は安全に避難ができない、命に危険がある状況です。警戒レベル4「避難指示」で全員避難してください。

「避難行動要支援者支援制度」を活用してください

避難の際に支援が必要な人の名簿を作成し、地域での助け合いに役立っています。名簿への登録を希望する人は問い合わせてください。

登録の対象となる人

- 高齢者(75歳以上)のみの世帯の人
- 要介護認定3以上の人
- 身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aを持っている人
- 自ら避難することが困難で、避難の支援を希望する人



詳しくはこちらから

作成した名簿は、自治会や町内会、自主防災組織など地域の支援者、公的機関、民生委員などに提供されます。

☎健康福祉課 ☎372-6302

避難準備チェックリスト

備えておくことが大切!



避難した際に最小限必要なものをリュックサックなどに入れた「非常持出品」を玄関の近くや寝室など、すぐに持ち出せる場所に備えておきましょう。

非常持出品を準備しよう! (例)状況に応じて必要なものを選びましょう

| 飲料水 | 軍手 | 雨具 |
|--------------|------------|---------------|
| 保存食・レトルト食・缶詰 | 現金(小銭を多めに) | 常備薬・持病薬 |
| 懐中電灯 | 通帳・印鑑 | 体温計 |
| 携帯ラジオ・電池 | 保険証・免許証 | ウェットティッシュ(除菌) |
| 携帯電話・充電器 | 下着・靴下 | ティッシュ |
| モバイルバッテリー | マスク | 洗面用具・タオル |
| ごみ袋(大・小) | 上履き(スリッパ) | 入れ歯 |

常時必要なもの(眼鏡やコンタクトレンズ、おむつやミルクなど)や忘れがちな生理用品なども準備しましょう。また、内容を定期的に確認することも大切です。

ここに挙げたもの以外にも必要なものを家族で話し合い、準備しましょう。